

情報処理技能検定試験（表計算）・（データベース）実施要項

本検定試験は、パソコンの表計算ソフトやデータベースソフトの有効な利用を通じて、情報処理能力を身につけるとともに、情報化社会の中でコンピュータ活用能力の向上を図ることを目的として実施する。

■ 情報処理技能検定試験実施概要 ■

1. 実施日 7月第2日曜日 10月第2日曜日 12月第2日曜日 2月第4日曜日
★試験会場からの届出により前後10日間の移動が可能です。
2. 試験会場 本協会指定会場（申し込みのあった各大学、各学校および教室が試験会場校となります。ただし、原則として受験者が10名以上であることを要します）
3. 受験資格 制限ありません。
4. 試験形式 実技試験
表計算 表計算機能を有するソフトを使用（使用機種・ソフト・ソフトのバージョンは問いません）
データベース データベース機能を有するソフトを使用（使用機種・ソフト・ソフトのバージョンは問いません）
※テキストデータは本協会が用意するものを使用
5. 受験申込方法 申込方法および受験料の振込については、以下のとおりの手続きで行ってください。
①試験会場校は、申込受付期間中に受験人数を取りまとめ、受験申込締切日までに本協会ホームページよりお申し込みください。または、本協会指定の受験申込書に記載のうえ、各本部あてに、FAXしてください。
②受験料は、受験申込締切日までに指定口座に振り込んでください。
6. 合格者の発表 結果の発表は、試験会場校より直接受験者に発表してください。
なお、受験者からの試験の可否および成績についてのお問い合わせは、受け付けておりません。
7. その他
1) 同じ段、級を重複して受験することはできません。
2) 答案の公開・返却はいたしません。
3) 合格証書は、試験会場校を通じて交付してください。
4) 合格証書の再発行はいたしません。ただし申請により合格証明書の発行をいたします。
5) 受験者などの個人情報の取り扱いにはご注意ください。

■ 情報処理技能検定試験規則 ■

- 第1条 本協会は学生、生徒ならびに卒業生、その他に対して情報処理能力を検定する。
- 第2条 検定試験は、初段（表計算のみ）・1級・2級・3級・4級の5種とする。
- 第3条 検定試験は、年4回実施する。
- 第4条 検定試験は、実技試験とする。
- 第5条 検定試験は、「情報処理技能検定試験基準」により実施する。
- 第6条 検定試験に合格した者には、合格証書を授与する。
なお、合格証書の再発行は行わない。（再発行は合格証明書とする）
- 附則 この試験規則は、平成17年4月1日より施行する。

■ 情報処理技能検定施行細則 ■

- 第1条 受験希望者は、所定の受験申込書に必要事項を記入のうえ、受験料を添えて期日までに試験会場校に提出しなければならない。
- 第2条 受験料は、次のように定める。（税込み）
初段 5,000円（表計算のみ） 1級 3,000円 2級 2,500円 3級 2,000円 4級 1,500円
- 第3条 受験票は、試験会場に持参しなければならない。
- 第4条 試験会場では、試験監督の指示に従わなければならない。
- 附則 この施行細則は、平成16年4月1日より施行する。

受験者への注意事項

※事前に受験者へお知らせください

1. 指定された時刻までに試験会場に入場していること。
2. 持参する物 ①受験票 ②筆記用具 ※電卓の持ち込みは不可
3. 試験会場においてはすべて試験監督の指示に従うこと。
4. 試験会場において不正行為を行った場合は退場とし、試験は不合格とする。
5. 試験中に機器のトラブルが発生したときは速やかに手を挙げ、試験監督の指示を仰ぐこと。

■表計算

実施方法・試験の注意

前日まで

試験で使用する機器の点検を行ってください。

試験時間前

- ①問題・解答用紙を配付（問題は裏返し）し、『始め』の号令がかかるまでは問題を見ないように指示してください。
- ②使用するソフトの立ち上げを指示し、受験番号・名前を入力させてください。（A1セルやヘッダーなどに入力）

試験時間

（初段・1～3級：30分，4級：20分）

- ※機器にトラブルが発生した場合は受験者に不平等が生じないように対応してください。
- ①試験時間はタイマーを使い、正確に計測し、『始め』・『やめ』等の号令は大きな声で行い、節度ある試験にしてください。
 - ②『始め』の号令で試験を開始します。
注）試験時間に含まれること
・2級のセル証明
・ページ設定および印刷プレビューでの確認
※解答用紙はA4判（縦・横印刷は問いません）
※縮小印刷する場合は、文字・数値が小さくなりすぎないようにご注意ください。
 - ③『やめ』の号令でキーボード・マウスから手を離させ、問題を裏返しにさせていただきます。

試験時間後

- ①解答の印刷を指示し、確認させてください。（印刷は受験者自身が行い、原則として1回とする）
※1級・初段は、数式印刷または保存媒体（CDなど）への結果データの保存を行います。
・数式印刷……………A4判の解答用紙を使用し、試験終了後に受験者が印刷をしてください。
・結果データの保存…試験終了後に受験者が保存してください。
※縮小印刷する場合は、文字・数値が小さくなりすぎないようにご注意ください。
- ②試験が終わるごとに、解答用紙を問題とともに回収してください。
- ③試験後に検定内容がハードディスク等に残らないようにしてください。

試験実施後

採点は印刷物により本協会が行います。以下のものを送付・送信ください。

4・3・2級…①試験結果を印刷したもの	送付	②受験者名簿データ	送信
1級・初段…①試験結果を印刷したもの	送付	②数式印刷または結果保存された保存媒体（CDなど）	送付
		③受験者名簿データ	送信

★解答用紙および保存媒体（CDなど）は、返却いたしません。

★本協会での採点后、結果通知書および合格証書を試験会場校へ送付いたします。
（合格証書の日付は、本協会の規定実施日として発行いたします）

★採点について不明な点は統括本部までお問い合わせください。 Tel (052) 936-3817

■データベース

実施方法・試験の注意

前日まで

- ①本協会ホームページ（<http://nikken.goukaku.ne.jp>）にログインし、試験に使用するデータをダウンロード後、解凍してデータを確認してください。
- ②試験で使用する機器へのデータ配付・確認とともに、機器の点検を行ってください。（データをUSBメモリなどの媒体で配付する場合は、試験時間前に問題・解答用紙とともに配付してください）

試験時間前

- ①問題・解答用紙を配付（問題は裏返し）し、『始め』の号令がかかるまでは問題を見ないように指示してください。
- ②データの配付場所を伝達し、データの有無を確認させてください。
- ③使用するソフトの立ち上げを指示し、データベースファイルは指定フォルダに保存することを伝えてください。

試験時間

（1～3級：30分，4級：20分）

- ※機器にトラブルが発生した場合は受験者に不平等が生じないように対応してください。
- ①試験時間はタイマーを使い、正確に計測し、『始め』・『やめ』等の号令は大きな声で行い、節度ある試験にしてください。
 - ②『始め』の号令で試験を開始します。
注）試験時間に含まれること
・受験番号・名前の入力（レポートヘッダーやレポートフッターなどに入力）
・ページ設定および印刷プレビューでの確認
※解答用紙はA4判（縦・横印刷は問いません）
 - ③『やめ』の号令でキーボード・マウスから手を離させ、問題を裏返しにさせていただきます。

試験時間後

- ①解答の印刷を指示し、確認させてください。（印刷は受験者自身が行い、原則として1回とする）
- ②試験が終わるごとに、解答用紙を問題とともに回収してください。（USBメモリなどの媒体を配付した場合、併せて回収します）
- ③試験後に検定内容がハードディスク等に残らないようにしてください。

試験実施後

採点は印刷物により本協会が行います。以下のものを送付・送信してください。

- | | |
|--------------|----|
| ①試験結果を印刷したもの | 送付 |
| ②受験者名簿データ | 送信 |

★本協会が用意したデータは、検定および練習以外の使用はしないでください。 ★解答用紙は返却いたしません。

★本協会での採点后、結果通知書および合格証書を試験会場校へ送付いたします。
（合格証書の日付は、本協会の規定実施日として発行いたします）

★採点について不明な点は統括本部までお問い合わせください。 Tel (052) 936-3817

■ 情報処理技能検定試験（表計算）・（データベース）基準 ■

■ 表計算

出題基準

○出題基準・試験時間は、下記の表のとおりとする。

出題基準表

級	出題内容	試験時間
4級	<ul style="list-style-type: none"> ○ 文字・数字の入力 ○ 列幅変更 ○ 計算式 ○ 合計・平均関数 ○ 罫線処理 ○ 表示形式（数字・数値の3桁ごとのコンマ・小数点など） ○ %表示 ○ 表題・見出しの中央揃え ○ 文字列の左揃え・数字の右揃え ○ 印刷処理 	20分
3級	<ul style="list-style-type: none"> ○ 4級基準を含む ○ 判断文 ○ 絶対参照 ○ 構成比率の計算 ○ 最大値・最小値の検索（MAX・MIN） ○ 端数処理関数（切り捨て・切り上げ・四捨五入など） ○ 順位付け（RANK） ○ 通貨表示（¥・\$） ○ 日付表示 ○ 多重判断文（入れ子（ネスト）） ○ 並べ替え（ソート） 	30分
2級	<ul style="list-style-type: none"> ○ 3級基準を含む ○ 表検索（VLOOKUPなど） ○ 論理演算子（AND・OR） ○ 日付・時刻の計算 ○ グラフ作成 ○ セルの証明（セルの文字列化の印刷、2級のみ） 	30分
1級	<ul style="list-style-type: none"> ○ 2級基準を含む ○ 文字列操作関数（LEFT・RIGHT・CONCATENATEなど） ○ 特殊関数（ABSなど） ○ データベース関数 ○ 抽出および抽出後のデータ処理（合計・平均・ソートなど） ○ 数式印刷または結果データの保存 	30分

段	出題内容	試験時間
初段	<ul style="list-style-type: none"> ○ 1級基準を含む ○ シート間の処理 ○ 高度なグラフ ○ 複数のグラフ ○ その他応用 	30分

※ “セルの文字列化の印刷” とは、証明セルを同列の他のセル（完成した表の下）にコピー、貼り付けし、セル内容の先頭にシングルコーテーション’を付け、文字列とし、それを表とともに印刷する。

※ 1級以上の数式印刷（困難・複雑含む）がない場合は、結果データの保存をする。

☆問題に使用している会社、組織、製品、人物、キャラクタ、データなどの名称は架空のものです。実在する商品名、団体名、個人名などとは一切関係ありません。

採点基準

1. 合格基準

- ◎ 試験時間内に処理条件のとおり処理が完成し、印刷されたものおよび1級・初段は数式印刷または結果データの保存されたものを100点満点とし、減点基準により採点し、80点以上の答案を合格とする。

2. 採点方法

- ◎ 減点基準により減点法にて採点する。(表およびグラフごとの最大減点数は模範解答に定める点数とし、0点以下は0点とする)
- ◎ 入力ミスなどによってその後の値や文字位置が違ふ場合、最初の減点のみとする。
- ◎ 計算・関数処理ミスなどによってその後の値などが違ふ場合、最初の減点のみとする。
- ◎ 同一の<出力形式>の表において、表のコピーによる文字・文字位置・罫線のミスは最初の減点のみとする。

3. 減点基準

減点基準表

採点 (減点) 内容	減点	採点 (減点) 内容	減点
1. 文字・数字 (誤字・脱字・余分字・打ち切れないなど) ※1セルごとに	2点	9. 関数処理 ※1表・1項目ごとに	10点
2. 表題の位置 ※1つごとに (表のほぼ中央ならば減点はない)	2点	10. 端数処理関数の処理 ※1表・1項目ごとに	10点
3. 見出しの中央揃え ※1行または1列ごとに	2点	11. 並べ替え(ソート) ※1処理ごとに	10点
4. 文字列の左揃え・数字の右揃え ※1行または1列ごとに	2点	12. データベース関数 ※1項目および1行または1列ごとに	10点
5. 列幅 ※1列ごとに	2点	13. 抽出 未処理	10点 20点
6. 表示形式 (コンマ・小数点・%・¥・日付など) ※1行または1列ごとに	2点	14. シート間の処理(複数シート未使用)	10点
7. 罫線 ※線種(太線・細線)ごとに	2点	15. グラフ タイトル データラベル・項目軸ラベルの表示 他のグラフ データ範囲 未処理	2点 2点 10点 10点 20点
8. 計算式 ※1表・1項目ごとに	10点	16. セルの証明(2級のみ) ※1項目ごとに	10点
注) 1級・初段の数式印刷または結果データの保存がない場合、20点減点。			

※表およびグラフごとの最大減点数は模範解答に定める点数とする。

※印刷結果がない場合、0点として不合格。

※採点の注意点

- ◎ 表題や見出し、名前などの文字間隔は<出力形式>のとおりでなくてもよい。
例 出力形式 “給料明細書” ⇒ 解答 “給料明細書” のように文字間隔に空白がなくても減点はない。
- ◎ 文字列としての数字の大きさや位置は問わない。
例 コード番号などの数字は文字としても数値としても扱うので大きさや位置は問わない。
- ◎ 表内で縦・横の項目を分けるための1行分の空白行の有無は問わない。
ただし、2行以上の場合には余分行として1行につき2点減点。
- ◎ 「参照し、求めなさい」のように関数の指定がない場合は、模範解答以外の関数を使用してもよい。(例 IF⇔VLOOKUP)
例 判定や評価などに表検索の指示がない場合はIF・VLOOKUPのどちらでもよい。
- ◎ 表検索の指示がある場合には、テーブルから目的のデータを取り出す関数(VLOOKUP・HLOOKUP・INDEXなど)を使用していなければ、関数の減点とする。
- ◎ 表検索に使用したテーブルの表の形式は問わない。(テーブルの印刷に対する減点はない)
- ◎ セルの証明(2級のみ)の罫線・文字位置は問わない。

4. 印刷上の採点

- ◎ 印刷範囲を間違えた場合
 - ・表の一部しか印刷されなかった場合、印刷されていない表の部分の1行または1列ごとに10点減点。
 - ・表が2つに分かれた場合(複数ページに渡った場合や改行された場合)、1表ごとに2点減点。
 - ・余分な表および数式を印刷した場合、減点なし。

採点詳細

※ 4・3級は完成された表を印刷したもので採点する。

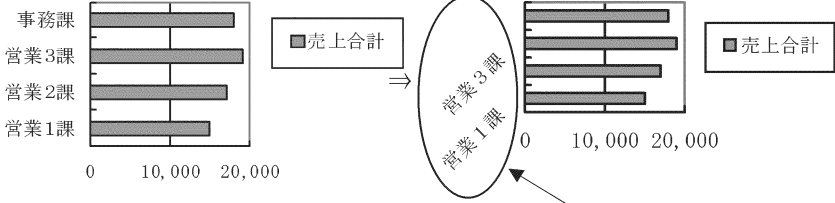
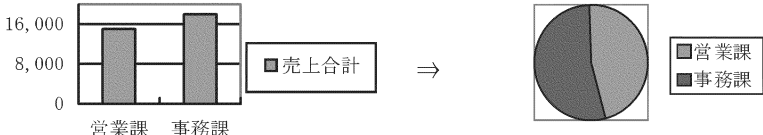
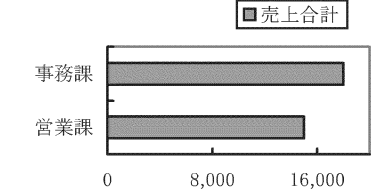
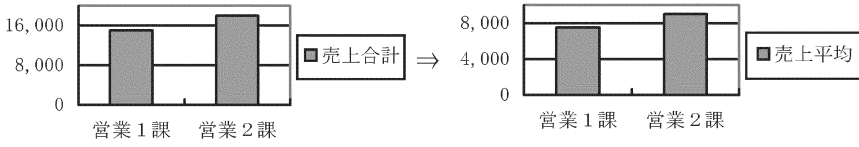
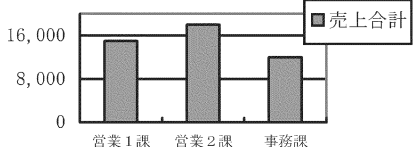
※ 2級は完成された表とセルの証明およびグラフを印刷したもので採点する。

※ 1級・初段は完成された表およびグラフを印刷したものと数式印刷または結果データで採点する。

減点基準	詳細および採点例	減点	
1. 文字・数字の入力 ※1セルごとに	表題や見出し、名前や店名などの文字入力の見出し・脱字・余分文字・打ち切れない（空白の場合も含む）など 注）複写などをした場合は元の減点のみとする 注）アルファベットの全半角は問わない	給料明細表 ⇒ 給料集計表 前期売上額 ⇒ 前期売上 " ⇒ 前期売上上げ額 " ⇒ _____ 空白セルに記入がある場合	2 2 2 2 2
	数字データの入力ミス 注）数字データの入力ミスによるその後の計算結果など数値の違いは減点しない	1, 234, 000 ⇒ 1, 124, 000 " ⇒ 1, 234 " ⇒ _____	2 2 2
	2. 表題の位置 ※1つごとに	表題の1つごとに表の中央にない場合 注）ほぼ中央であれば減点はない 給料明細表 ⇒ 給料明細表	2
	3. 見出しの中央揃え ※1行または1列ごとに	中央揃えの操作の1行または1列ごとにみる 注）1つのミスでも全体のミスでも減点は2点とする CO 名前 売上額 ⇒ CO 名前 売上額	2
		 合計 平均 ⇒ 合計 平均	2
	4. 文字列の左揃え 数字の右揃え ※1行または1列ごとに	見出し以外の文字は左揃えとし、数字は右揃えとする 注）コードや番号などの数字は文字としても数値としても扱うので大きさや位置は問わない 注）判定や評価などの関数で呼び出される文字や記号などの大きさや位置は問わない	CO 名前 売上額 判定 1 石井 1,452,000 A 2 小林 1,234,000 B 合計 2,686,000 平均 1,343,000 ⇒ CO 名前 売上額 判定 1 石井 1,452,000 A 2 小林 1,234,000 B 合計 2,686,000 平均 1,343,000
5. 列幅 ※1列ごとに		極端に広すぎたり狭すぎたりして表示できない場合 注）ただし、広すぎたり狭すぎたりしても表の体裁がよければ減点はない 名前 売上額 判定 ⇒ 名前 売上額 判定 石井 1,452,000 A ⇒ 石井 1,452,000 A 名前 売上額 判定 ⇒ 名前 売上額 判定 石井 1,452,000 A ⇒ 石井 ##### A	2 2

減点基準	詳細および採点例	減点																																																						
<p>6. 表示形式 コンマ・小数点・%・¥など 日付など ※1行または1列ごとに</p>	<p>コンマ・小数点・%・¥などの表示のない場合 注) 1行または1列の1つのミスでも全体のミスでも減点は2点とする</p> <table border="1" style="display: inline-table; margin-right: 20px;"> <tr><th>後期</th><th>合計</th><th>伸び率</th></tr> <tr><td>1,500</td><td>¥3,300</td><td>15.2%</td></tr> <tr><td>1,400</td><td>¥3,100</td><td>10.5%</td></tr> </table> <p>⇒</p> <table border="1" style="display: inline-table;"> <tr><th>後期</th><th>合計</th><th>伸び率</th></tr> <tr><td>1500</td><td>3,300</td><td>0.152</td></tr> <tr><td>1400</td><td>3,100</td><td>0.105</td></tr> </table> <p>◆<処理条件>月日の表示であれば形式は問わない。</p> <table border="1" style="display: inline-table; margin-right: 20px;"> <tr><th>貸出日</th><th>返却日</th></tr> <tr><td>10/09</td><td>10/15</td></tr> <tr><td>10/10</td><td>10/25</td></tr> </table> <p>⇒</p> <table border="1" style="display: inline-table;"> <tr><th>貸出日</th><th>返却日</th></tr> <tr><td>10月9日</td><td>10月15日</td></tr> <tr><td>10月10日</td><td>10月25日</td></tr> </table>	後期	合計	伸び率	1,500	¥3,300	15.2%	1,400	¥3,100	10.5%	後期	合計	伸び率	1500	3,300	0.152	1400	3,100	0.105	貸出日	返却日	10/09	10/15	10/10	10/25	貸出日	返却日	10月9日	10月15日	10月10日	10月25日	<p>各2</p> <p>減点なし</p>																								
後期	合計	伸び率																																																						
1,500	¥3,300	15.2%																																																						
1,400	¥3,100	10.5%																																																						
後期	合計	伸び率																																																						
1500	3,300	0.152																																																						
1400	3,100	0.105																																																						
貸出日	返却日																																																							
10/09	10/15																																																							
10/10	10/25																																																							
貸出日	返却日																																																							
10月9日	10月15日																																																							
10月10日	10月25日																																																							
<p>7. 罫線 ※線種(太線・細線)ごとに ※1表ごとに</p>	<p>線種ごとにミスをとる</p> <table border="1" style="display: inline-table; margin-right: 20px;"> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </table> <p>⇒</p> <table border="1" style="display: inline-table;"> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </table> <p>・内側の線が細線でない</p> <table border="1" style="display: inline-table; margin-right: 20px;"> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </table> <p>⇒</p> <table border="1" style="display: inline-table;"> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </table> <p>・外枠が太線でない</p> <table border="1" style="display: inline-table; margin-right: 20px;"> <tr><td colspan="3" style="text-align: center;">給料明細表</td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </table> <p>⇒</p> <table border="1" style="display: inline-table;"> <tr><td colspan="3" style="text-align: center;">給料明細表</td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </table> <p>・外枠が正しくない</p>																																					給料明細表									給料明細表									<p>2</p> <p>2</p> <p>2</p> <p>罫線未処理 4</p>
給料明細表																																																								
給料明細表																																																								
<p>8. 計算式 ※1表・1項目ごとに 注) 1項目とは1行または1列の処理のことである</p> <p>注) 2級のセル証明以外、3級、4級は、数値の結果のみで判断する</p>	<p>計算式の間違いなど 注) 表記された計算式で関数処理ができるものは関数処理をしてもよい 注) 計算式を使わずダイレクトで入力した場合も減点する</p> <p>未処理で空白の場合 (空白で何も処理をしていない場合)</p> <table border="1" style="display: inline-table; margin-right: 20px;"> <tr><th>伸び率</th></tr> <tr><td>=D4/C4-1</td></tr> <tr><td>=D5/C5-1</td></tr> </table> <p>⇒</p> <table border="1" style="display: inline-table;"> <tr><th>伸び率</th></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> </table>	伸び率	=D4/C4-1	=D5/C5-1	伸び率			<p>= (C4+D4)/B4 ⇒ = (C4-D4)/B4 = (C4+D4)/B4 ⇒ =C4+D4/B4 =E4/\$E\$15 ⇒ =E4/E15 (構成比率)</p> <p>10 10 10</p> <p>10</p>																																																
伸び率																																																								
=D4/C4-1																																																								
=D5/C5-1																																																								
伸び率																																																								
<p>9. 関数処理(合計・平均など) ※1表・1項目ごとに</p> <p>注) 2級のセル証明以外、3級、4級は、数値の結果のみで判断する</p>	<p>違う関数、範囲、引数の間違いなど 注) 関数処理部分を計算式で処理した場合も減点する 注) 順位や判定など関数を使わずダイレクトで入力した場合も減点する</p> <p>未処理で空白の場合 (空白で何も処理をしていない場合)</p> <table border="1" style="display: inline-table; margin-right: 20px;"> <tr><th>順位</th></tr> <tr><td>=RANK (E4, \$E\$4:\$E\$13)</td></tr> <tr><td>=RANK (E5, \$E\$4:\$E\$13)</td></tr> </table> <p>⇒</p> <table border="1" style="display: inline-table;"> <tr><th>順位</th></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> </table>	順位	=RANK (E4, \$E\$4:\$E\$13)	=RANK (E5, \$E\$4:\$E\$13)	順位			<p>=SUM (B4:B13) ⇒ =MAX (B4:B13) =SUM (B4:B13) ⇒ =SUM (B4:B12) =SUM (B4:B13) ⇒ =B4+B5+...+B13</p> <p>=RANK (E4, \$E\$4:\$E\$13, 1) ⇒ =RANK (E4, \$E\$4:\$E\$13, 0)</p> <p>10 10 10</p> <p>10</p>																																																
順位																																																								
=RANK (E4, \$E\$4:\$E\$13)																																																								
=RANK (E5, \$E\$4:\$E\$13)																																																								
順位																																																								
<p>10. 端数処理関数の処理 ※1表・1項目ごとに</p> <p>注) 2級のセル証明以外、3級、4級は、数値の結果のみで判断する</p>	<p>端数処理関数の間違いおよび未使用 注) 四捨五入で端数処理関数の指示がない場合は表示形式の四捨五入でよい</p>	<p>=ROUND (D4/C4, 2) ⇒ =ROUND (D4/C4, 1) =ROUND (D4/C4, 0) ⇒ =D4/C4 =INT (D4/C4) ⇒ =D4/C4 =INT (D4/C4) ⇒ =ROUNDDOWN (D4/C4, 0)</p> <p>10 10 10 減点なし</p>																																																						

減点基準	詳細および採点例	減点																														
<p>1 1. 並べ替え（ソート） ※1処理ごとに</p>	<p>キー位置の間違い ◆<処理条件> 売上の降順</p> <table border="1" data-bbox="520 293 863 483"> <thead> <tr><th>コード</th><th>名前</th><th>売上</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>3</td><td>ウエノ</td><td>12,500</td></tr> <tr><td>4</td><td>エトウ</td><td>25,100</td></tr> <tr><td>1</td><td>アライ</td><td>15,200</td></tr> <tr><td>2</td><td>イシイ</td><td>15,400</td></tr> </tbody> </table> <p>⇒</p> <table border="1" data-bbox="906 293 1249 483"> <thead> <tr><th>コード</th><th>名前</th><th>売上</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>4</td><td>エトウ</td><td>25,100</td></tr> <tr><td>3</td><td>ウエノ</td><td>12,500</td></tr> <tr><td>2</td><td>イシイ</td><td>15,400</td></tr> <tr><td>1</td><td>アライ</td><td>15,200</td></tr> </tbody> </table>	コード	名前	売上	3	ウエノ	12,500	4	エトウ	25,100	1	アライ	15,200	2	イシイ	15,400	コード	名前	売上	4	エトウ	25,100	3	ウエノ	12,500	2	イシイ	15,400	1	アライ	15,200	1 0
コード	名前	売上																														
3	ウエノ	12,500																														
4	エトウ	25,100																														
1	アライ	15,200																														
2	イシイ	15,400																														
コード	名前	売上																														
4	エトウ	25,100																														
3	ウエノ	12,500																														
2	イシイ	15,400																														
1	アライ	15,200																														
	<p>昇順・降順の間違い ◆<処理条件> 売上の降順</p> <table border="1" data-bbox="520 566 863 757"> <thead> <tr><th>コード</th><th>名前</th><th>売上</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>3</td><td>ウエノ</td><td>12,500</td></tr> <tr><td>4</td><td>エトウ</td><td>25,100</td></tr> <tr><td>1</td><td>アライ</td><td>15,200</td></tr> <tr><td>2</td><td>イシイ</td><td>15,400</td></tr> </tbody> </table> <p>⇒</p> <table border="1" data-bbox="906 566 1249 757"> <thead> <tr><th>コード</th><th>名前</th><th>売上</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>3</td><td>ウエノ</td><td>12,500</td></tr> <tr><td>1</td><td>アライ</td><td>15,200</td></tr> <tr><td>2</td><td>イシイ</td><td>15,400</td></tr> <tr><td>4</td><td>エトウ</td><td>25,100</td></tr> </tbody> </table>	コード	名前	売上	3	ウエノ	12,500	4	エトウ	25,100	1	アライ	15,200	2	イシイ	15,400	コード	名前	売上	3	ウエノ	12,500	1	アライ	15,200	2	イシイ	15,400	4	エトウ	25,100	1 0
コード	名前	売上																														
3	ウエノ	12,500																														
4	エトウ	25,100																														
1	アライ	15,200																														
2	イシイ	15,400																														
コード	名前	売上																														
3	ウエノ	12,500																														
1	アライ	15,200																														
2	イシイ	15,400																														
4	エトウ	25,100																														
	<p>未処理 ◆<処理条件> 売上の降順</p> <table border="1" data-bbox="520 831 863 1021"> <thead> <tr><th>コード</th><th>名前</th><th>売上</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>3</td><td>ウエノ</td><td>12,500</td></tr> <tr><td>4</td><td>エトウ</td><td>25,100</td></tr> <tr><td>1</td><td>アライ</td><td>15,200</td></tr> <tr><td>2</td><td>イシイ</td><td>15,400</td></tr> </tbody> </table> <p>⇒</p> <table border="1" data-bbox="906 831 1249 1021"> <thead> <tr><th>コード</th><th>名前</th><th>売上</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>3</td><td>ウエノ</td><td>12,500</td></tr> <tr><td>4</td><td>エトウ</td><td>25,100</td></tr> <tr><td>1</td><td>アライ</td><td>15,200</td></tr> <tr><td>2</td><td>イシイ</td><td>15,400</td></tr> </tbody> </table>	コード	名前	売上	3	ウエノ	12,500	4	エトウ	25,100	1	アライ	15,200	2	イシイ	15,400	コード	名前	売上	3	ウエノ	12,500	4	エトウ	25,100	1	アライ	15,200	2	イシイ	15,400	1 0
コード	名前	売上																														
3	ウエノ	12,500																														
4	エトウ	25,100																														
1	アライ	15,200																														
2	イシイ	15,400																														
コード	名前	売上																														
3	ウエノ	12,500																														
4	エトウ	25,100																														
1	アライ	15,200																														
2	イシイ	15,400																														
<p>1 2. データベース関数 ※1項目ごとに</p>	<p>1項目の間違い・未処理</p> <table border="1" data-bbox="520 1066 863 1167"> <tbody> <tr><td>営業課の売上合計</td><td>5,000</td></tr> <tr><td>判定Aの売上平均</td><td>800</td></tr> <tr><td>総務課の売上上の最大</td><td>1,200</td></tr> </tbody> </table> <p>⇒</p> <table border="1" data-bbox="906 1066 1249 1167"> <tbody> <tr><td>営業課の売上合計</td><td>4,500</td></tr> <tr><td>判定Aの売上平均</td><td>500</td></tr> <tr><td>総務課の売上上の最大</td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>注) 条件セルの設定ミス・入力ミスも関数処理のミスとみなす</p>	営業課の売上合計	5,000	判定Aの売上平均	800	総務課の売上上の最大	1,200	営業課の売上合計	4,500	判定Aの売上平均	500	総務課の売上上の最大		各1 0																		
営業課の売上合計	5,000																															
判定Aの売上平均	800																															
総務課の売上上の最大	1,200																															
営業課の売上合計	4,500																															
判定Aの売上平均	500																															
総務課の売上上の最大																																
<p>※1行または1列ごとに</p>	<p>行の間違い</p> <table border="1" data-bbox="520 1245 863 1413"> <caption>課別集計表</caption> <thead> <tr><th>課名</th><th>前期売上</th><th>後期売上</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>営業1課</td><td>250,000</td><td>280,000</td></tr> <tr><td>営業2課</td><td>350,000</td><td>370,000</td></tr> <tr><td>営業3課</td><td>370,000</td><td>350,000</td></tr> </tbody> </table> <p>⇒</p> <table border="1" data-bbox="906 1245 1249 1413"> <caption>課別集計表</caption> <thead> <tr><th>課名</th><th>前期売上</th><th>後期売上</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>営業1課</td><td>250,000</td><td>280,000</td></tr> <tr><td>営業2課</td><td>250,000</td><td>280,000</td></tr> <tr><td>営業3課</td><td>250,000</td><td>280,000</td></tr> </tbody> </table>	課名	前期売上	後期売上	営業1課	250,000	280,000	営業2課	350,000	370,000	営業3課	370,000	350,000	課名	前期売上	後期売上	営業1課	250,000	280,000	営業2課	250,000	280,000	営業3課	250,000	280,000	各1 0						
課名	前期売上	後期売上																														
営業1課	250,000	280,000																														
営業2課	350,000	370,000																														
営業3課	370,000	350,000																														
課名	前期売上	後期売上																														
営業1課	250,000	280,000																														
営業2課	250,000	280,000																														
営業3課	250,000	280,000																														
	<p>列の未処理</p> <table border="1" data-bbox="520 1469 863 1637"> <caption>課別集計表</caption> <thead> <tr><th>課名</th><th>前期売上</th><th>後期売上</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>営業1課</td><td>250,000</td><td>280,000</td></tr> <tr><td>営業2課</td><td>350,000</td><td>370,000</td></tr> <tr><td>営業3課</td><td>370,000</td><td>350,000</td></tr> </tbody> </table> <p>⇒</p> <table border="1" data-bbox="906 1469 1249 1637"> <caption>課別集計表</caption> <thead> <tr><th>課名</th><th>前期売上</th><th>後期売上</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>営業1課</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>営業2課</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>営業3課</td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>注) 集計表・総括表などは行・列で採点し、減点の少ない方をとる</p>	課名	前期売上	後期売上	営業1課	250,000	280,000	営業2課	350,000	370,000	営業3課	370,000	350,000	課名	前期売上	後期売上	営業1課			営業2課			営業3課			各1 0						
課名	前期売上	後期売上																														
営業1課	250,000	280,000																														
営業2課	350,000	370,000																														
営業3課	370,000	350,000																														
課名	前期売上	後期売上																														
営業1課																																
営業2課																																
営業3課																																
<p>1 3. 抽出 ※1処理ごとに</p> <p>注) 抽出表の減点は20点までとする</p>	<p>条件の間違い</p> <p>◆<処理条件> 売上が15,000以上</p> <table border="1" data-bbox="520 1738 863 1917"> <thead> <tr><th>コード</th><th>名前</th><th>売上</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>3</td><td>ウエノ</td><td>12,500</td></tr> <tr><td>4</td><td>エトウ</td><td>25,100</td></tr> <tr><td>1</td><td>アライ</td><td>15,200</td></tr> <tr><td>2</td><td>イシイ</td><td>15,400</td></tr> </tbody> </table> <p>⇒</p> <table border="1" data-bbox="906 1738 1249 1827"> <thead> <tr><th>コード</th><th>名前</th><th>売上</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>3</td><td>ウエノ</td><td>12,500</td></tr> </tbody> </table> <p>条件</p> <table border="1" data-bbox="1050 1850 1153 1939"> <tbody> <tr><td>売上</td></tr> <tr><td>≤15000</td></tr> </tbody> </table>	コード	名前	売上	3	ウエノ	12,500	4	エトウ	25,100	1	アライ	15,200	2	イシイ	15,400	コード	名前	売上	3	ウエノ	12,500	売上	≤15000	1 0							
コード	名前	売上																														
3	ウエノ	12,500																														
4	エトウ	25,100																														
1	アライ	15,200																														
2	イシイ	15,400																														
コード	名前	売上																														
3	ウエノ	12,500																														
売上																																
≤15000																																
	未処理	2 0																														

減点基準	詳細および採点例	減点
14. シート間の処理	複数シート未使用	10
15. グラフ 注) グラフの減点は20点までとする	タイトル ◆<処理条件>タイトルは“売上合計の構成比” 売上合計の構成比 ⇒ 売上合計	2
	項目軸ラベルの表示 (不足) ◆<処理条件>売上合計の横棒グラフを作成  項目軸ラベルの表示数が不足	2
	他のグラフ ◆<処理条件> 売上合計の縦棒グラフを作成 	10
		10
	データ範囲 ◆<処理条件> 売上合計の縦棒グラフを作成 	10
		10
	複数グラフの未完成 2つのグラフのうち、どちらか片方がない	10
未処理	20	
16. セルの証明 ※1項目ごとに	セルの文字列化の印刷 セル間違い・未処理 注) セル証明の対象となる項目において、未処理や計算式のミスで減点がある場合には、セル証明に対する減点はしない “セルの文字列化の印刷”とは、証明セルを同列の他のセル (完成した表の下) にコピー、貼り付けし、セル内容の先頭にシングルコーテーション ’ を付け、文字列とし、それを表とともに印刷する。	10
注) 1級・初段の数式印刷または結果データの保存がない場合は、20点減点。		

セル証明（セルの文字列化）の手順

<処理条件>アルバイト料比較表の7月分と判定のセル証明をしなさい。

1. 7月分のデータの最後のセルをコピーし、同じ列の下に貼り付ける。

CO	名前	7月分	8月分	伸び率	判定
6	菊間 君夫	111,052	149,385	34.5%	GOOD
4	大塚 伸彦	77,055	91,515	18.8%	GOOD
5	長谷川 靖	117,192	133,424	13.9%	GOOD
3	西城 江利子	120,242	112,337	-6.6%	
1	佐久間 誠	151,792	121,770	-19.8%	
2	野中 晴美	124,470	63,540	-49.0%	

→

CO	名前	7月分	8月分	伸び率	判定
6	菊間 君夫	111,052	149,385	34.5%	GOOD
4	大塚 伸彦	77,055	91,515	18.8%	GOOD
5	長谷川 靖	117,192	133,424	13.9%	GOOD
3	西城 江利子	120,242	112,337	-6.6%	
1	佐久間 誠	151,792	121,770	-19.8%	
2	野中 晴美	124,470	63,540	-49.0%	

#N/A

のようにエラーメッセージが表示されるがそのまま数式バーにカーソルを移動する。

2. 数式バーの“=”の前にシングルコーテーション（Shift キー + **’**）をつけ、Enter。

= ' =VLOOKUP(O10,\$A\$4:\$I\$9,9)

3. 数式が文字列化される。

CO	名前	7月分	8月分	伸び率	判定
6	菊間 君夫	111,052	149,385	34.5%	GOOD
4	大塚 伸彦	77,055	91,515	18.8%	GOOD
5	長谷川 靖	117,192	133,424	13.9%	GOOD
3	西城 江利子	120,242	112,337	-6.6%	
1	佐久間 誠	151,792	121,770	-19.8%	
2	野中 晴美	124,470	63,540	-49.0%	

=VLOOKUP(O10,\$A\$4:\$I\$9,9)

4. 判定のデータの最後のセルをコピーし、同じ列の下（7月分のセル証明の行の下）に貼り付ける。

CO	名前	7月分	8月分	伸び率	判定
6	菊間 君夫	111,052	149,385	34.5%	GOOD
4	大塚 伸彦	77,055	91,515	18.8%	GOOD
5	長谷川 靖	117,192	133,424	13.9%	GOOD
3	西城 江利子	120,242	112,337	-6.6%	
1	佐久間 誠	151,792	121,770	-19.8%	
2	野中 晴美	124,470	63,540	-49.0%	

→

CO	名前	7月分	8月分	伸び率	判定
6	菊間 君夫	111,052	149,385	34.5%	GOOD
4	大塚 伸彦	77,055	91,515	18.8%	GOOD
5	長谷川 靖	117,192	133,424	13.9%	GOOD
3	西城 江利子	120,242	112,337	-6.6%	
1	佐久間 誠	151,792	121,770	-19.8%	
2	野中 晴美	124,470	63,540	-49.0%	

5. 数式バーの“=”の前にシングルコーテーション（Shift キー + **’**）をつけ、Enter。

= ' =IF(S11>=10%,"GOOD","")

6. 数式が文字列化される。

O	P	Q	R	S	T	U	V
アルバイト料比較表							
CO	名前	7月分	8月分	伸び率	判定		
6	菊間 君夫	111,052	149,385	34.5%	GOOD		
4	大塚 伸彦	77,055	91,515	18.8%	GOOD		
5	長谷川 靖	117,192	133,424	13.9%	GOOD		
3	西城 江利子	120,242	112,337	-6.6%			
1	佐久間 誠	151,792	121,770	-19.8%			
2	野中 晴美	124,470	63,540	-49.0%			
							=IF(S11>=10%,"GOOD","")

《注意！！》

コピーしたセルより左側の列に貼り付けると数式内にエラー（#REF）が表示される場合があります。

エラーが表示されないよう、同じ列の下に貼り付け、文字列化するようにしてください。

※セル証明の文字位置は問わない。

7. 完成した表およびグラフとともに印刷する。

■データベース

出題基準

◎出題基準・試験時間は下記の表のとおりとする。

出題基準表

級	出題内容	試験時間
4級	<ul style="list-style-type: none"> ○ テキストデータの読み込み ○ テーブル定義（主キー・データ型の設定） ○ 複数テーブルの関連付け（内部結合） ○ レコードの抽出 ○ レコードの昇順・降順の並べ替え（ソート） ○ 表題・見出し等の入力 ○ 表示形式（コンマ・小数点・％・通貨・日付など） ○ 表のレイアウト ○ 罫線処理 ○ 印刷処理 	20分
3級	<ul style="list-style-type: none"> ○ 4級基準を含む ○ 複数条件によるレコードの抽出 ○ 複数条件によるレコードの昇順・降順の並べ替え（ソート） ○ 計算式 ○ 関数処理（合計・平均・最大・最小・カウント） ○ グループ化（集計）での合計・平均・最大・最小・カウントの処理 	30分
2級	<ul style="list-style-type: none"> ○ 3級基準を含む ○ 複数クエリの作成 ○ レコードの更新・追加・削除 ○ 項目名ごとのグループ化 	30分
1級	<ul style="list-style-type: none"> ○ 2級基準を含む ○ 結合の種類（外部結合） ○ クロス集計 ○ N Z関数 ○ 重複・不一致レコードの処理 ○ クエリによるテーブルの作成 ○ その他応用 	30分

採点基準

1. 合格基準

◎各級とも試験時間内に処理条件のとおり処理が完成したものを100点満点とし、減点基準により採点し、80点以上の答案を合格とする。

2. 採点方法

- ◎採点は印刷された表で行う。
- ◎減点基準により減点法にて採点する。

3. 減点基準

- ◎項目の抜けがある場合、0点とし、不合格。
- ◎処理結果（データ）が間違っているもの（抽出や更新・追加の操作ミスを含む）は、0点とし、不合格。

減点基準表

採点（減点）内容	減点	採点（減点）内容	減点
1. 表題・見出しの誤字・脱字・余分字・打ちきれないなど ※1つごとに	2点	6. 文字の左揃え、数値の桁そろえがされていない場合 ※1行または1列ごとに	2点
2. 表題の位置 （表の左またはほぼ中央にあれば減点なし） ※1つごとに	2点	7. 罫線 ※全体で	2点
3. 表示形式 （コンマ・小数点・％・通貨・日付など） ※1行または1列ごとに	2点	8. 並べ替え（ソート） ※全体で	10点
4. 見出しとデータの極端なズレ ※1行または1列ごとに	2点	9. 複数ページに渡って印刷された場合 ※全体で	10点
5. 文字データが表示しきれていない場合 ※1列ごとに	2点	10. 項目の順番間違い ※全体で	10点
		11. 余分な項目 ※全体で	10点

※フォント・フォントサイズ・書体は問わない。